

※第21回堺市障害者スポーツ大会に向けた練習会のボッチャ競技(3/22開催分)は以下の方が対象です。

全国障害者スポーツ大会「ボッチャ」競技・種目と障害区分

(令和7年度全国障害者スポーツ大会競技規則集参照) △男女混合・年齢区分なし

区分番号	障害区分・解説	競技スタイル	
		立位	座位
肢体不自由	△	1	△
		1	△
		2	△
		3	△
		4	△
		5	△
		6	△
		7	△
		8	△
		9	△
4	△	10	△

※座位とは、車いす及び椅子に座った競技スタイルを言う。

※移動したり、方向を変えたりすることが機能的に困難な者にスポーツアシスタントを1名つけることができる。
ランプ使用者にはランプオペレーターを1名つけることができる。両方が必要な場合は選手1名につきそれぞれ1名を認める。

※立位で競技する選手については、安全上の配慮から、投球時以外はボックス内に椅子を準備し、座位にて待機してもよい。

※脳原性麻痺で、四肢に可動域制限や協調運動障害がある者で上肢による車いす使用者はすべて四肢麻痺(区分6)として区分判定する。

※区分10は、四肢もしくは三肢体幹機能障害により電動車いすを常用している者を対象とする。